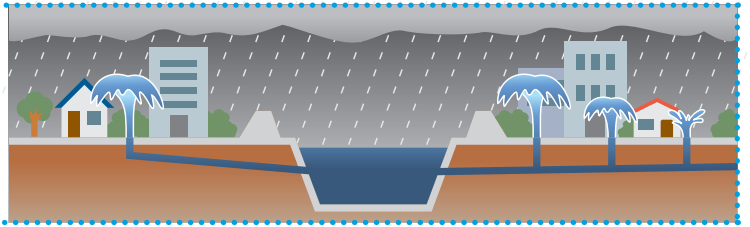


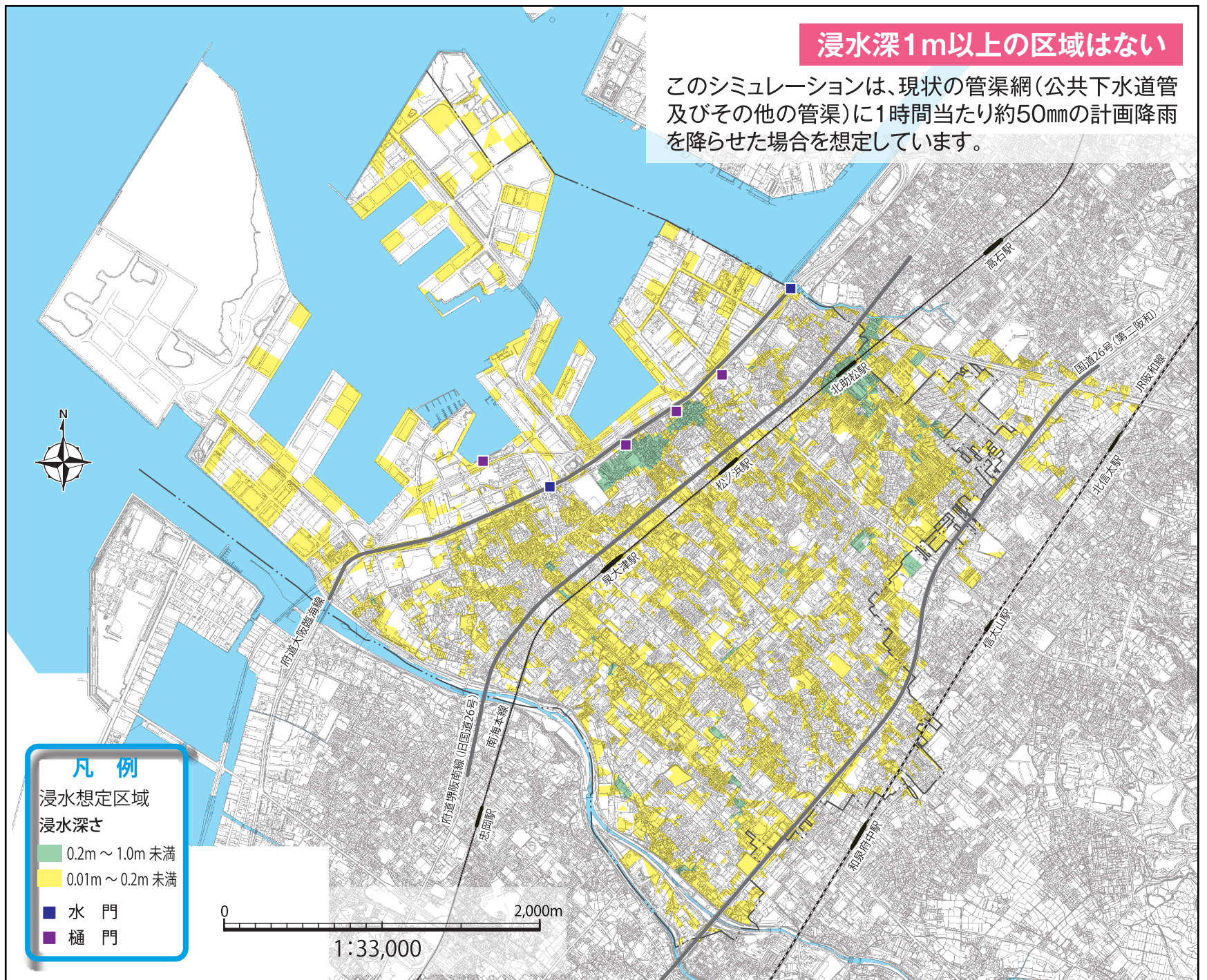
# 3-1 内水はん濫シミュレーションマップ

## 内水はん濫とは

一時的に大雨が降ると、側溝や下水道管、排水路で雨水を流しきれなくなることがあります。また、河川の水位が上昇すると、河川から逆流することもあります。このように市街地での水はげが悪化し、建物や土地、道路が浸水することを「内水はん濫」といいます。



このマップは、大雨により下水道では処理できず浸水する可能性がある範囲と深さを示したものです。下水道の雨水排水能力を超える大雨が降ると、内水はん濫が発生する可能性があります。大雨が降っている時は、気象情報に注意し、地下空間やアンダーパスなどには近づかないように、特に注意しましょう。



- 1 はじめに
- 2 地震編
- 3 水害編
- 4 共通編

### 局地的大雨(ゲリラ豪雨)に注意しましょう

局地的大雨は、短時間のうちに狭い地域で集中的に降る雨のことです。突発的に降るため、その予測は困難です。気象情報や起きている現象から危険性を判断し、早めの行動を心がけましょう。



河川、下水道、用水路などは、激しい雨が降ることや、まわりから雨が流れ込むことで、数分から数十分で危険な状態となります。

### 注意報や警報が出ない雨でも災害が発生する



大雨や洪水の警報・注意報の発表基準に達していないわずかな雨でも、災害が発生するおそれがあります。

### 離れた場所の雨でも影響する



自分のいる場所で強い雨が降ってなくても、上流で降った雨が流れてきて、危険な状態になる場合があります。

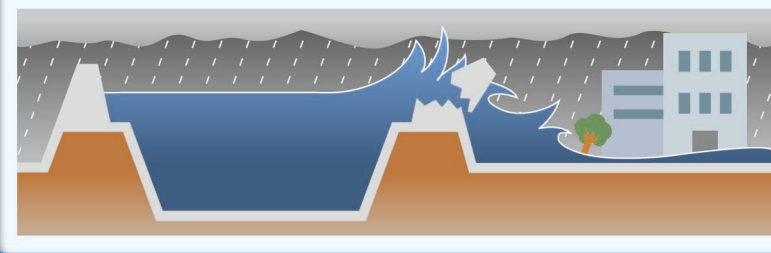


### 3-2 洪水ハザードマップ

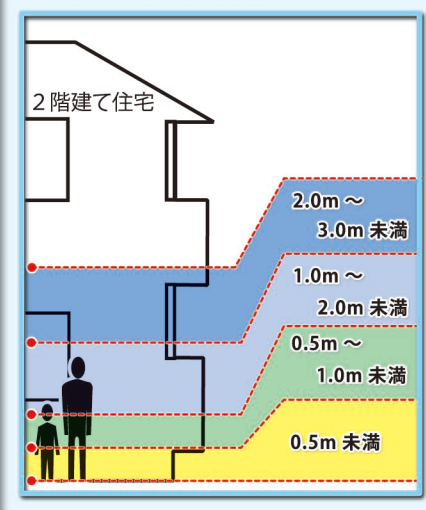
このマップは、200年に一度の大雨(概ね104mm/時間)が降った場合に想定される河川のはん濇で浸水する深さと範囲を示したものです。  
 平成24年に公表された大阪府洪水リスク表示図をもとに作成しています。

#### 洪水とは

河川の上流で大雨が降り続けると、河川に水が集まり水位が上昇します。大雨が長時間続くと、河川から水が溢れたり、堤防が決壊したりして、浸水する可能性があります。  
 河川から水が溢れて浸水が発生することを、洪水(外水はん濇)といいます。



#### 浸水深さの目安



#### 浸水想定区域内の要配慮者利用施設

要配慮者利用施設とは、避難行動に時間を要する高齢者、障がい者、乳幼児等をはじめとした災害時に配慮が必要な方々の利用する施設です。洪水ハザードマップの地図上には、浸水想定区域内の施設を掲載しています。

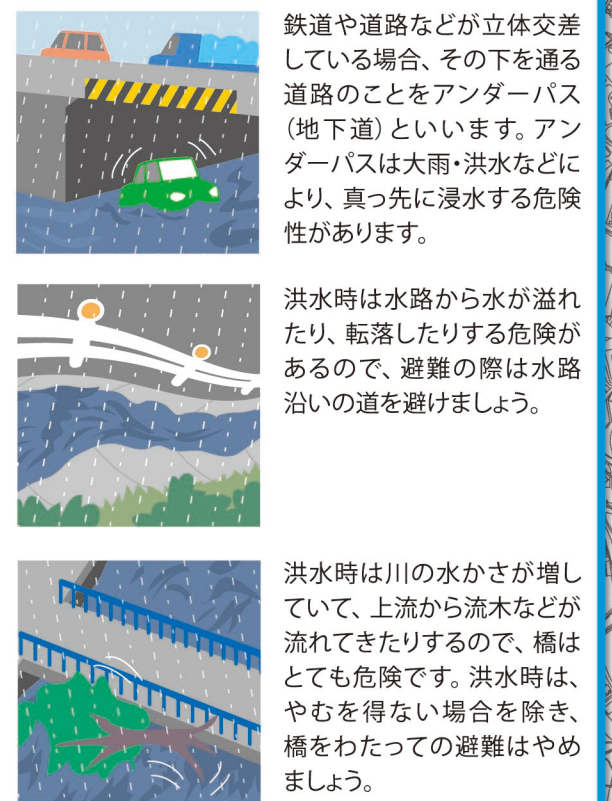
要配慮者利用施設		
No	名称	住所
1	戎小学校	河原町 3-7
2	旭小学校	昭和町 2-27
3	浜小学校	小松町 5-6
4	戎幼稚園	下之町 4-7
5	旭幼稚園	昭和町 4-38
6	浜幼稚園	小松町 11-20
7	宇多保育所	河原町 1-32
8	浜保育所	菅原町 13-29
9	戎保育所	高津町 3-19
10	ばる(保育園)	西港町 9-7
11	南海かもめ保育園	戎町 3-4
12	特別養護老人ホーム オズ	菅原町 10-33
13	小規模多機能ホーム あずさ	戎町 6-14
14	デイサービスさくら泉大津	昭和町 3-29
15	ドリーム介護ステーション(デイサービス)	神明町 3-24
16	わが家いずみおつ(デイサービス)	旭町 4-1
17	デイサービス CoCo ドリーむ	田中町 7-20
18	弥生桜 耆番館(老人ホーム)	虫取町 2-9-12
19	カモメ(障害福祉サービス事業所)	河原町 2-13
20	ワークさつき(障害福祉サービス事業所)	春日町 23-3

#### 凡例

- 避難所
  - ※印の避難所は1階が水没する可能性がありますので、避難時は2階以上に避難
- 要配慮者利用施設
- 市役所
- 警察
- 消防署
- 病院
- アンダーパス
- 市指定避難路

- 浸水想定区域  
浸水深さ
- 2.0m~3.0m未満
  - 1.0m~2.0m未満
  - 0.5m~1.0m未満
  - 0.5m未満
- 流速が速く、木造家屋が流出する危険性のある区域

#### こんな場所には注意しましょう



1 はじめに

2 地震編

3 水害編

4 共通編

1 はじめに

2 地震編

3 水害編

4 共通編



### 3-3 大雨時は防災情報を確認しましょう

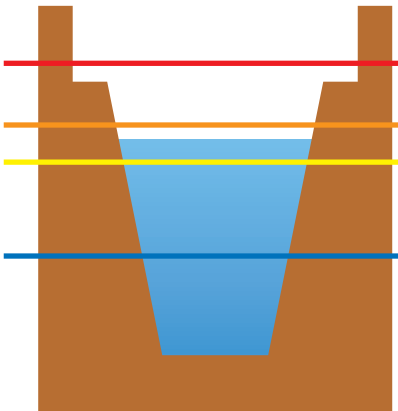
大雨が予想され災害へ警戒する必要がある場合は、国や府などの機関から気象情報や、河川の水位情報などの各種防災情報が発表されます。

● 気象情報(泉大津市における発表基準)

注意報(大雨、洪水)	警報(大雨、洪水)	記録的短時間大雨情報	特別警報
1時間雨量30mm 3時間雨量40mm	1時間雨量45mm 3時間雨量70mm	1時間雨量100mm	警報の発表基準をはるかに超える豪雨が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に発表

● 河川の水位情報

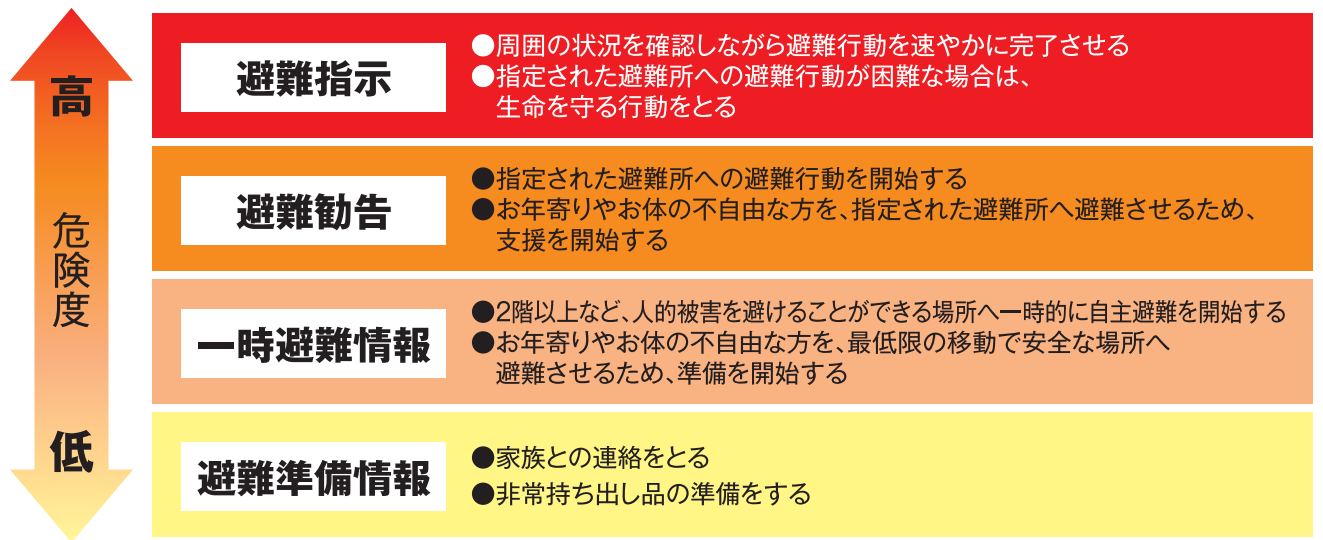
河川の水位情報は、河川のはん濫に対する避難の目安となる情報です。大雨時には、河川の水位情報も確認しましょう。



水位の名称等	大津川 楯並橋	槇尾川 川中橋	牛滝川 山直橋
はん濫危険水位(危険水位)	—	2.30m	2.50m
避難判断水位(特別警戒水位)	—	2.20m	2.40m
はん濫注意水位(警戒水位)	2.25m	1.75m	1.25m
水防団待機水位(通報水位)	1.00m	1.00m	0.75m

### 避難情報


災害発生の恐れがあり避難が必要な場合、泉大津市より避難情報を発令し、防災行政無線、広報車や携帯電話等へのメール配信などを通じて皆さんに伝達します。



### 避難時の心得


浸水が始まってからの避難は危険です。気象情報などに注意して、動きやすい服装で早めの避難を心がけましょう。また、逃げ遅れたり、浸水が始まり避難することに危険を感じた場合は、高いところに移動して救助を待ちましょう。

① 正確な情報の収集と早めの避難!




最新の気象情報や防災情報に注意し、早めに避難

② 動きやすい格好で避難!




手は自由に動かせるようにし、運動靴で避難(長靴は厳禁)

③ 浸水の中の避難は危険!



やむを得ず水の中を移動するときは、棒で足下を確認しながら移動

④ 逃げ遅れた時は!



浸水後も安全に自宅滞在が可能な場合は、自宅の2階等高い場所へ避難